

# 「日本画の教科書 東京編 一大観、春草から土牛、魁夷へ」

御舟作品の白眉《名樹散椿》（重要文化財）からネーミングされ、ロゴにも御舟の文字を使用した「Cafe椿」は、美術鑑賞の余韻のなかで、お茶とスイーツ、ランチが楽しめるカフェ。季節や開催中の展覧会にちなんだオリジナルメニューをご用意しています。

特に和菓子は、青山の老舗菓匠「菊家」に特別にオーダーした「Cafe椿」オリジナルです。また、素材と季節感にこだわった、女性にやさしいランチメニューもおすすめです。テーブル、チェア、カウンターなどは、イタリア・カッシーナ・イクスシー社に

特注し、美術館ロビーでおしゃれな佇まいを見せています。ガラス越しにまるでオープンカフェのように季節のうつろいがよく眺められる、42席の静かなスペース。お気軽にお立ち寄りください。

## 雲海 Unkai

山種美術館設立に際して横山大観から特別に購入を許された《心神》。雲海に屹立する富士山の気高い姿をかたどったきんとんです。（黒糖風味大島あん）



横山大観  
《心神》



## 桜がさね Sakura-Gasane

桜を愛でる平安王朝の高貴な女性たち。衣の袖をモチーフに、中にはさっぱりとした甘味の柚子あんを包みました。（柚子あん）



松岡映丘  
《春光春衣》



## かぶら矢 Kaburaya

波濤の上を一直線に飛ぶ矢。源平屋島合戦の名場面を和菓子で表現しました。風味豊かな胡麻あんもご賞味ください。（胡麻あん）



小堀鞆音  
《那須宗隆射扇図》



## 藤のやどり Fujino-Yadori

堂々とした老松と枝にかかる藤の花を写し、上品な和菓子に仕上げました。味わい深い菊家特製のこしあんをご堪能ください。（こしあん）



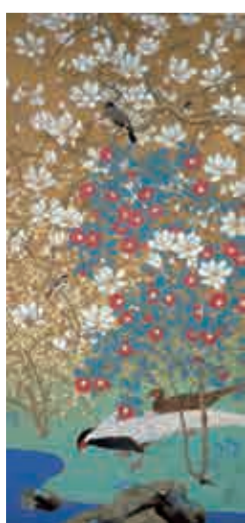
下村 観山  
《老松白藤》



※作品はすべて山種美術館蔵

## 鳥きたる Tori-Kitaru

春の訪れを感じさせる一幅から、端正な和菓子をつくりました。鳥の形をした錦玉羹が愛らしい一品です。（こしあん）



荒木十畝  
《四季花鳥》のうち 春(華陰鳥語)



[その他のメニュー]

- ◎ コーヒー（京都・スマート珈琲） ¥650      ◎ 抹茶 ¥750
- ◎ 丸子紅茶 ¥650      ◎ 今月のお茶 ¥650
- ◎ お茶セット ¥1,000      ◎ お抹茶セット ¥1,100
- ◎ ケーキセット ¥1,200
- ◎ 季節のにゅう麺 ¥1,250 など

和菓子のテイクアウト承ります 1個 ¥510